参考2

イプシロンロケット3号機の打上げに係る地上安全計画の過去号機との比較概要

平成29年8月

国立研究開発法人
宇宙航空研究開発機構

説明者
第一宇宙技術部門 鹿児島宇宙センター 射場安全グループ
グループ長 船川　隆

目　次

１．イプシロンロケット3号機の打上げ概要
　１．１　機体･ミッションの過去号機との比較
　１．２　地上安全関連組織

２．地上安全計画の過去号機との比較概要
　２．１　ロケット等に搭載の主な保安物の比較
　２．２　打上げ時の陸上警戒区域

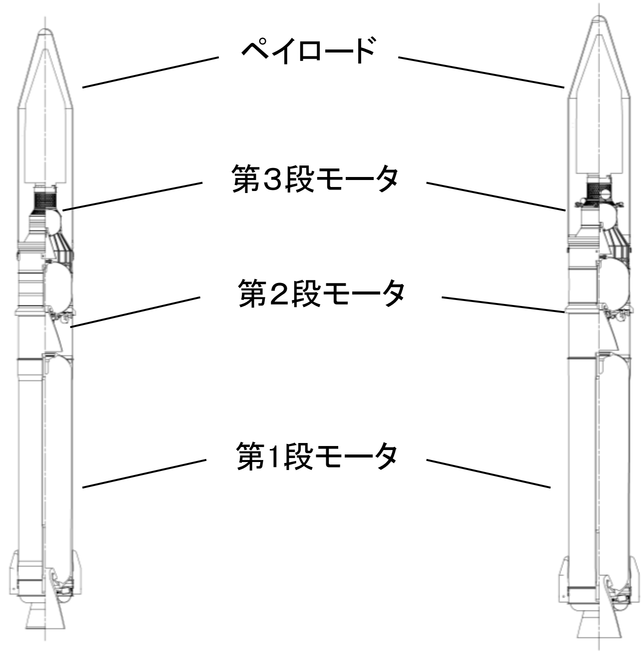
1．イプシロンロケット3号機の打上げ概要

1．1　機体・ミッションの過去号機との比較

イプシロンロケット3号機の主要諸元と、イプシロンロケット3号機との比較を以下に示す。

項目	イプシロンロケット2号機	イプシロンロケット3号機
機体形態	基本形態	オプション形態※
投入軌道	長楕円軌道	太陽同期準回帰軌道
ペイロード	ジオスペース探査衛星(ERG)	高性能小型レーダ衛星 (ASNARO-2)
安全解析対象期間	12月～2月	11月～2月

※オプション形態はPBSを搭載している



１．２　地上安全関連組織

イプシロンロケット2号機とイプシロンロケット3号機の打上げ時の地上安全関連組織の比較を以下に示す。

イプシロンロケット2号機

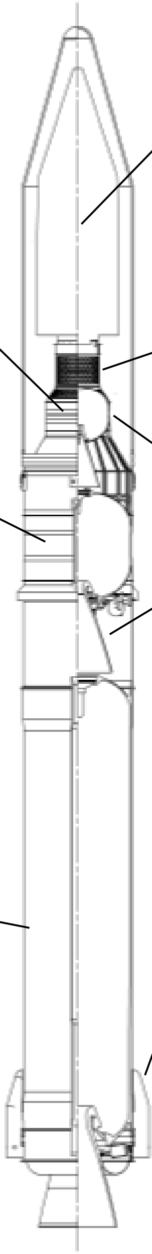
- 打上げ実施責任者
  - 打上げ実施責任者代理
    - 法定保安責任者
    - システム安全評価責任者
    - 打上げ安全監理責任者
      - 保安主任
        - 射場安全班
        - 警備班
    - 品質管理主任
      - 品質管理班

イプシロンロケット3号機

- 打上げ実施責任者
  - 法定保安責任者
  - システム安全評価責任者
  - 打上げ安全監理責任者
    - 保安主任
      - 射場安全班
      - 警備班

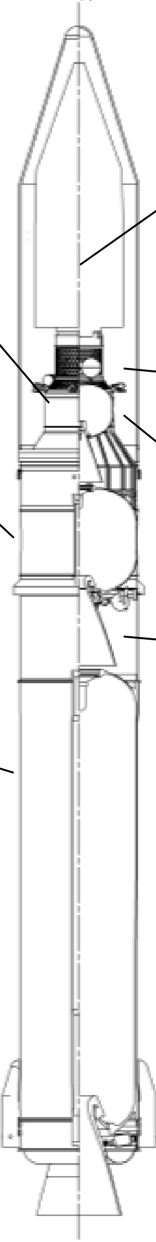
（注）品質管理の独立評価についてはJAXAの定常組織（信頼性統括、
Ｓ＆MA総括および安全・信頼性推進部）が担当する。

２．地上安全計画の過去号機との比較概要
２．１　ロケット等に搭載の主な保安物の比較



※２号機の各保安物の質量は、実測値を記載。

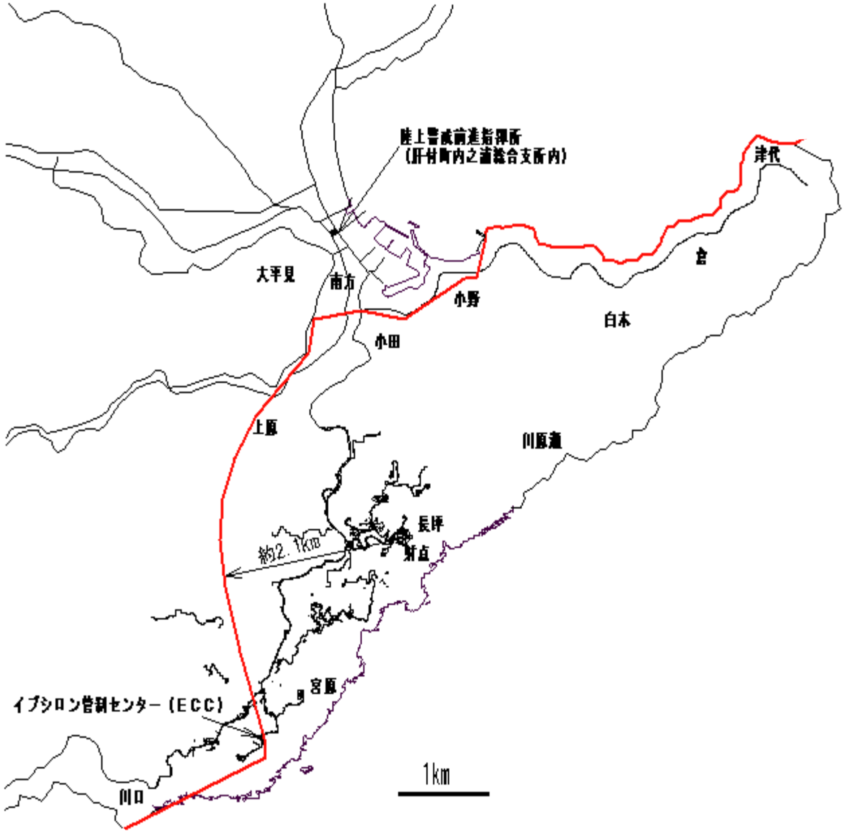
イプシロンロケット２号機



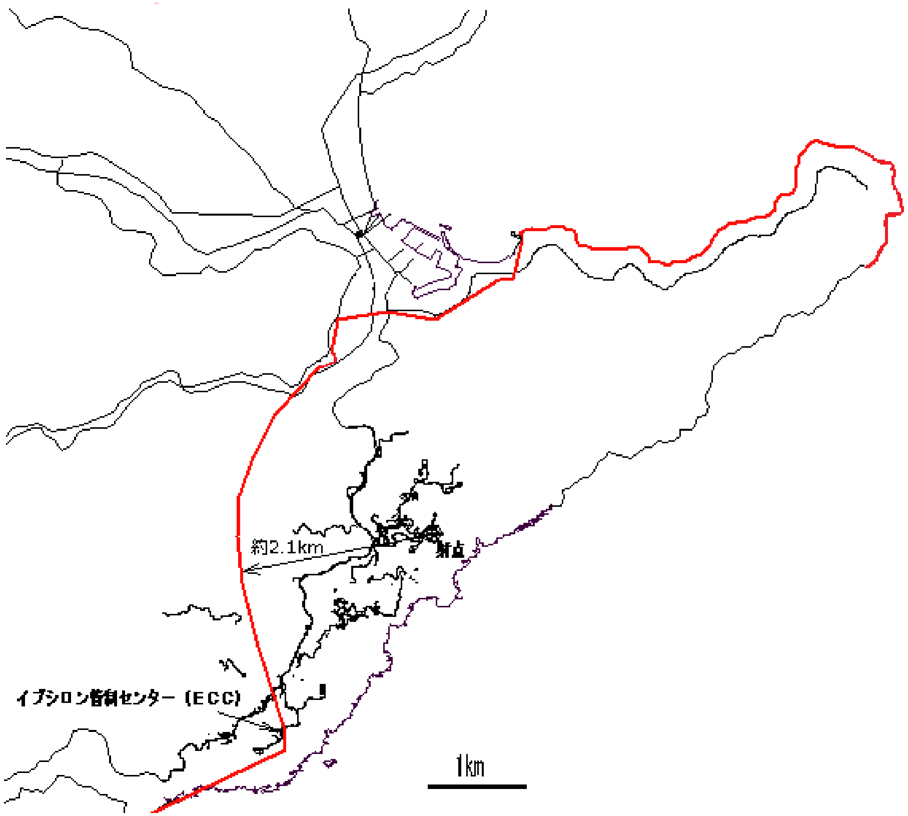
※３号機の各保安物の質量は、
設計上の最大値を記載。

イプシロンロケット３号機

２．２ 打上げ時の陸上警戒区域



イプシロンロケット２号機



イプシロンロケット３号機